

愛労連・愛知春闘共闘 2014新春大学習会

どなたでも
ご参加
できます

とき

2014年1月11日(土)
13:30~16:30

ところ

日本ガイシフォーラム・
レセプションホール

アクセス：JR 東海道線「笠寺駅」から徒歩3分
住所：名古屋市南区東又兵工町5丁目1番地の16
TEL：052-614-3131

参加費

500円



講演① 13:40~14:50

福島・沖縄 奪われた土地

講師：フォトジャーナリスト 森住 卓氏



1951年生まれ。米軍基地や環境問題をテーマに取材活動を開始。1983年より三宅島米軍基地問題の長期取材に入る。1994年より世界の核実験の被爆者取材を開始する。週刊現代「ドキュメント写真大賞」、第5回平和協同ジャーナリスト基金奨励賞、日本ジャーナリスト会議特別賞など多数受賞。著書は『ウィーンフィルハーモニー管弦楽団』など多数。

2011年の福島第一原発の事故でいち早く風下の飯舘村に入り取材、現在も継続中。

2011年12月、『福島第一原発 風下の村』(扶桑社)を出版。

ヘリパット反対の高江（沖縄）



写真 森住 卓



捨てられた汚染ミルク（福島）

講演② 15:10~16:20

TPP・多国籍企業の横暴とわたしたちのたたかい

講師：東京大学大学院農学生命科学研究科 教授 鈴木宣弘氏



1958年生まれ。1982 東京大学農学部卒業／1982 農林水産省入省／1998 九州大学農学部農政経済学科助教授／2004 九州大学大学院農学研究院教授／2006 東京大学大学院農学生命科学研究科教授／1998～2005 夏季、コーネル大学客員教授。

著書『食の戦争－米国の罠に落ちる日本』(文春新書 2013年)、『現代の食料・農業問題－誤解から打開へ』(創森社 2008年)、『農のミッショ－WTOを超えて』(全国農業会議所 2006年)、『食料の海外依存と環境負荷と循環農業』(筑波書房 2005年)、『FTAと食料－評価の論理と分析枠組』(編著・筑波書房 2005年)、『FTAと日本の食料・農業』(筑波書房 2004年)、『WTOとアメリカ農業』(筑波書房 2003年)など。

愛知県労働組合総連合・愛知国民春闘共闘委員会

主催

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-7労働会館東館301 電話052-871-5433 FAX052-871-5618